

# 令和 3年度予算見積調書

課室名：河川砂防課  
 担当名：河川設備担当  
 内線：5166

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B35	排水機場等維持修繕費		一般会計	土木費	河川費	河川総務費	排水機場等維持修繕費		
事業期間	平成21年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第15条の2、河川法第99条			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	SDGsゴール	11
						分野施策	020518 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5
1 事業の概要 排水機場の施設機能を適正に管理し、大雨及び台風等の非常時の洪水による被害を未然に防止する。  (1) 排水機場等維持修繕費 1,689,478千円			5 事業説明  (1) 事業内容  ア 排水機場等維持修繕費 排水機場46箇所、水門、樋門等の維持修繕に関する経費 市操作委託 (河川法第99条) ポンプ点検等委託 (河川法第15条の2、年点検、月点検等 保守点検業務) 工事請負費 (ポンプ分解修繕、除塵機整備等)  (2) 事業計画  鴨川排水機場 外45箇所、水門、樋門等  (3) 事業効果  排水機場の施設機能を適正に管理することで、大雨及び台風等の非常時の出水から県民の生命と財産を守る。  (4) その他 過去の実績 年度：平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 令和2年度 事業費： 838,469 964,762 936,069 984,905 1,225,123 (単位：千円)						
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)									
3 地方財政措置の状況 (1) 一般事業(うち河川等事業)債 充当率90%(通常分90%) (2) 緊急自然災害防止対策事業債 充当率100% 交付税措置 70%									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 (1) 事業にかかる人件費 18,050千円(1.9人) (2) 組織の新設、改廃及び増員 なし									
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
			諸収入	県債					
決定額	1,689,478	30,600	1,165,000				493,878	464,355	
前年額	1,225,123	27,700	639,000				558,423		